

10609その他のパルプ・紙・紙加工品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	21 ～ 22	工場で、生産ライン停止中、定量原料供給機（定量フィーダー）を空にし停止するため、安全装置を解除して、右手で定量フィーダー内に残った原料を排出した際、定量フィーダーの羽に巻き込まれ、右手親指を骨折・脱臼した。	30	7	169	50 ～ 99
2	2020	1	9 ～ 10	製筒機（紙を筒状にする機械）で紙位置のセッティング中、糊を塗るローラーの鍵状になった部分に作業着（左腕の肘の部分）が引っ掛かり、そのまま左腕ごと引っ張り込まれて左手を骨折した。	29	7	169	10 ～ 29
3	2020	2	15 ～ 16	段ボールケース製造作業後、段ボール貼り機の糊ロールを洗浄する際、しゃがもうとしたところ左足関節を捻挫した。	38	19	419	10 ～ 29
4	2020	3	16 ～ 17	工場内で段ボールのシート搬送用ベルト交換時、上下2本のベルトの蛇行と張りのバランス調整しようとした際、動いているベルト（入口のギア部分）に触れて、ベルト隙間5mmほどのところに、左手環指と中指を挟まれ骨折した。	24	7	224	30 ～ 49
5	2020	4	8 ～ 9	工場で紙管をパッカー車に投入していた。滑りやすいため紙管を左手で押さえていた際に、下がってきた坂を確認するのが遅くなり、左手を板と紙管に挟んだ。緊急停止をし逆回転をさせて手を外したが、左手薬指を骨折、第一関節より上から第二関節まで皮膚が裂けた。	54	7	221	50 ～ 99
6	2020	5	11 ～	工場内で、スリッターでN式段ボールシート500×800を395×685にカットする際、シートが曲がらないようにと入口に近いところでシー	48	7	169	30 ～

			12	トの送り込みをしていたら、シートとともに左手がフィードロールに巻き込まれて、左橈骨遠位端骨折、左前腕皮膚?脱創を負った。				49
7	2020	7	19 ~ 20	退社時に、重い手提げ袋を持っていたことと、バスの時間を気にして急いで階段を下りたことで、足がもつれてバランスを崩し、階段の途中から7段下の踊り場まで落下した。その際、左手をつき、左橈骨遠位端を折り、右足首に打撲を負った。	60	1	413	50 ~ 99
8	2020	7	15 ~ 16	工場内で、機械稼働中、ロールがフィルムを巻き込み、除去するためカッターで切り取り除く際、自分の左手首内側を切り、裂傷を負った。	21	8	364	30 ~ 49
9	2020	7	15 ~ 16	工場で、業務終了しタイムレコーダー設置場所へ移動中、大雨で滑りやすくなっており、足下が滑って転倒した。そのとき左手首を骨折し、顔面を打撲した。	76	2	417	30 ~ 49
10	2020	7	14 ~ 15	工場内で、加工途中の製品（段ボール、2330×1066mm、総重量12kg）を持ち横歩きで運搬中、両足が絡まり転倒した。このとき、右膝をひねり、右膝内側側副靭帯損傷を負った。	43	2	417	30 ~ 49
11	2020	7	14 ~ 15	段ボールの糊付け装置を清掃中、ローラーに付いた糊をお湯で取り除くが、十分にとれず、ウエスで拭いた際、回転中のローラーにウエスが挟まれ、左手指が巻き込まれた。このとき、左手親指先端を欠損し、中指と薬指を骨折した。	50	7	163	30 ~ 49
12	2020	8	8 ~ 9	スリッター機のロールを清掃するため、右手にゴム手袋を着用してウエスで拭いていた際、機械が動いてロールが回転したため、右手人差し指を挟んで切断した。	45	7	163	10 ~ 29
13	2020	9	10 ~ 11	NC三軸切断機横で輸送用段ボール箱を整えていたとき、その横に立て掛けていた、紙管原反（3インチ径、4.2mm厚、2.2m長さ）の6本束（重さ10kg）が、他の作業者が引っ掛かったことにより倒れ、頭・首・肩に当たり、打撲を負った。	55	5	611	50 ~ 99
			10	片側三車線の県道交差点で信号待ちのため停車中、後方からきた車両				30

14	2020	9	～ 11	が接触して、頭から肩に掛けて痺れるような痛みを感じ、むち打ちを負った。	35	17	231	～ 49
15	2020	9	9 ～ 10	工場内で段ボールケースの製造作業中、機械の動作中に手を入れたため、右手人差し指と親指が巻き込まれて切断・皮膚欠損を負った。	30	7	169	10 ～ 29
16	2020	10	～ 14 15	工場内で、紙管製造機で作業中、供給している原紙が浮き、調整するため、機械の作業スピードを落とした際、左手が原紙に巻き込まれ、左手の甲、薬指を骨折した。	26	7	163	10 ～ 29
17	2020	10	～ 17 18	工場で、紙管（2m）をカットする機械を使用し作業中、異変に気づき、機械を停止せず、紙管を手で止めようとした際、紙管と切芯の間に右薬指が挟まれ、切断した。	31	7	169	10 ～ 29
18	2020	10	～ 11 12	ポケットティッシュ工場で、製品ロスを無理なところから慌てて取り除こうとして、右手の人差し指を機械に挟み裂傷を負った。	55	7	169	30 ～ 49
19	2020	11	～ 14 15	製筒3号機の切り替え時、引き出しロールを袋巾にスライドしようとしたが動かなかったため、2人で潤滑剤を塗り、動くロールを当てて、動かないロールを動かそうとした際、右手小指を挟み、指尖部が壊死した。	37	7	163	30 ～ 49
20	2020	11	～ 11 12	製品切替作業中、機械上部のヒートシールを切り替えるときに脚立に上がり、機械備え付け足場へわたる際、足を滑らせて落ちそうになり、足場で胸を強打し右脇腹軟骨を折った。	41	1	371	30 ～ 49
21	2020	11	～ 1 2	ポリ袋工場で、インフレ機の減速機を交換のため、ラチェットレンチを用いてボルトを締める作業中、手に汗をかいていたためレンチの柄から手が滑り、架台に拳を叩きつけ右第5中手骨を折った。	32	3	364	10 ～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。

